

第4章 地域貢献活動の実績

【1. 浜通り訪問リハビリテーション】

1) 介護支援専門員、介護職員、医師等を対象とした勉強会の開催

●第1回 勉強会（平成26年10月16日開催）

参加者：介護支援専門員：21名 介護職員：4名 合計：25名

内容：①浜通り訪問リハビリテーションの活動報告

1) 訪問リハビリテーションを終了した事例の紹介

2) 難病患者の外出を支援した事例の紹介

③嚥下に関する講座（在宅で安全に食べるには）

●第2回 勉強会（平成27年1月16日開催）

参加者：介護支援専門員：3名 介護職員：2名 合計：5名

内容：①浜通り訪問リハビリテーションの活動報告

1) 情報共有の重要性を再確認した事例の紹介

2) 経口摂取が可能になり介護負担が軽減した事例の紹介

●第3回 勉強会（平成27年6月18日開催）

参加者：介護支援専門員：15名 介護職員：1名 医師：3名 合計：19名

内容：①リハビリテーションにおける活動と参加について

②浜通り訪問リハビリテーションの活動報告

1) 集会に参加できた事例の紹介

2) 外出し競馬観戦を行えた事例の紹介

3) 家族と外食できた事例の紹介



写真：第1回勉強会の様子



写真：第3回勉強会の様子

参加者内訳

第1回：介護支援専門員：21名	介護職員：4名	合計：25名
第2回：介護支援専門員：3名	医師：2名	合計：5名
第3回：介護支援専門員：15名	介護職員：1名 医師：3名	合計：19名

2) 高齢者を対象としたウォーキング教室への協力

南相馬市内で震災後の自殺予防を目的として活動する NPO 法人が主催する高齢者を対象としたウォーキング教室に、浜通り訪問リハビリテーションの職員がボランティアとして参加した。



写真：ウォーキング教室での集合写真

3) 南相馬市における地域介護予防活動の支援

南相馬市長寿福祉課では高齢者自身が週 1 回程度通い、運動を中心とした地域の人が交流できる機会を住民主体で設置運営できるよう支援している。平成 27 年 3 月に 1 ヶ所目のサロンが立ち上がり、現在、合計 4 ヶ所のサロン事業が行われている。平成 29 年度までに市内に 20 ヶ所のサロン設置を目標としており、その介護予防等の支援を本事業所が実施している。具体的には①体力測定の意義の説明、②ハイリスク者への個別指導（自主トレや生活指導等）、③サロン全体への運動指導（サロン参加者全員の体力測定の結果を基に追加して行う運動について検討し、それを伝える）を実施した。

南相馬市には周辺に訪問リハビリテーション等を提供する機関がなく、介護予防に関する協力要請は増加している。



写真：サロン事業へのリハビリテーション専門職の派遣の様子

4) 家族介護教室への協力

南相馬市では、要介護高齢者を介護している家族を対象に家族介護者の適切な介護知識・技術の習得を目的とした家族介護教室事業を行っている。年に 16 回、認知症やなりすまし詐欺等様々な講座を行っており、本事業所でも地域包括支援センターより依頼があり、「①高齢者の特徴と福祉用具」や「②身近でできる介護予防・ロコモティブシンドロームについて」の講師を担当した。

【2. 宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる】

1) 介護予防教室の立ち上げを支援

宮古市の地域包括支援センターの職員と共に、介護予防教室の立ち上げを行った。90分のプログラムとし、①体操、②ゲーム・アクティビティー③全身運動の3部構成とした。市内4か所の介護予防教室に参加し集団での運動指導や個別指導を実施した。なお、山田町においては自治体から訪問型介護予防事業の委託を受け、運動機能低下及び生活機能低下がある二次予防対象者を対象とした訪問型介護予防事業を実施した。頻度は月1回、計2回を基本とし、参加者の状態に応じて、サービスの継続を検討した。また、各地区（6地区）で実施されている介護予防事業にリハビリテーション専門職を派遣し、①体力測定、②体操実施指導、③体力測定の結果へのコメント入力等を通して、地区の介護予防事業を支援した。



写真：介護予防教室の様子

2) 介護支援専門員及び在宅介護支援センター職員を対象とした勉強会への講師派遣

宮古市の介護支援専門員及び在宅介護支援センター職員等の資質向上を図ることを目的に、宮古市主催のケアマネジメント部会にリハビリテーション専門職の講師（リハビリテーション専門職）を派遣した。テーマは「認知症のリハビリテーション～基本と関わり方～」とし、参加者は約100名であった。このほかにも、介護職を対象とした腰痛予防体操への講師派遣、住民交流会へのパネラー派遣等を実施した（図1）。



写真：介護支援専門員および在宅介護支援センター職員を対象とした勉強会の様子

講師派遣

- ・ケアマネジメント部会（宮古市包括）
「認知症のリハビリテーション」参加者100名弱 H27.7.21
- ・ヘルパー研修会（宮古市社協）
「腰痛予防・リフレッシュ体操」参加者40名予定 H27.9.16

・みやこわくわくまつり（右上図：宮古市社協）

自主的に参加 ロコモチェックと簡単な運動指導 H27.9.13

・拡大ものがたり講演会 パネラー派遣依頼（右下図）

地域包括ケア等に関する住民交流事業 H27.9.16



1：講師等の派遣実績

【3. 気仙沼訪問リハビリステーション】

1) 地域住民との交流

つどい場 つくし（平成 27 年 7 月）

内容：介護されている方を対象に介護に関する疑問、悩みなどを解決するために地域包括の方と協力して取り組み始めた集い。

参加者：総勢 8 名で介護者の他に、介護施設職員等

当事業所の取り組み：腰痛・肩こり予防につながる体操、介助時の体に負担のかからない動作方法指導。また介護現場でなやんでいる事象についての懇談

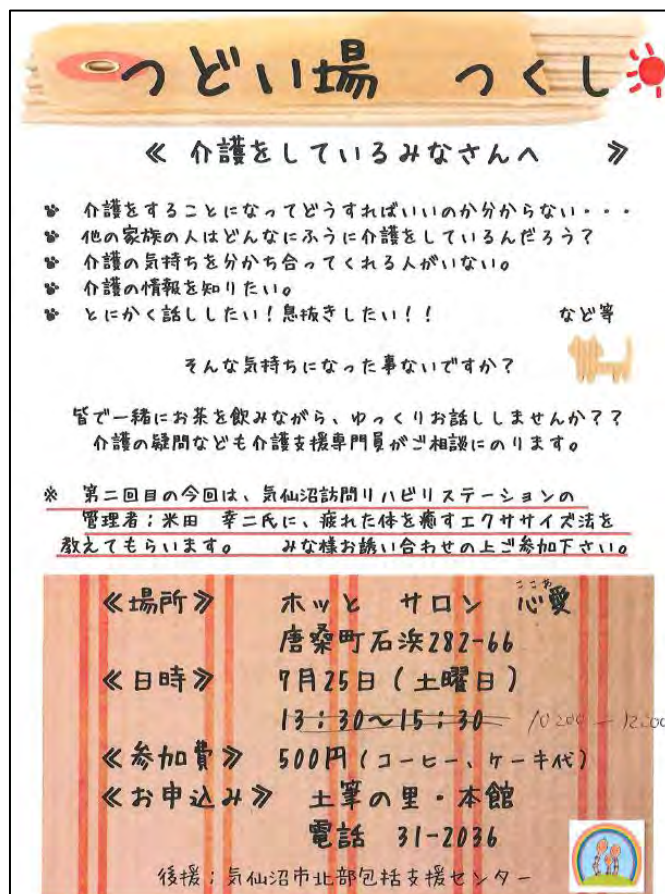


図 つどい場つくし パンフレット



写真 つどい場つくし 実際の様子

2) 勉強会の開催

①KNOAH 勉強会

参加者：医師、薬剤師、看護師、セラピスト、介護支援専門員、福祉用具プランナー、行政関係者（地域包括支援事務所、保健事務所）、医療機器販売業、医薬品卸業者、PC ソフト開発業者等 約 30 名。

内容：他職種の業務内容の把握、医療・介護用品関係の紹介、地域連携に関する懇談、ツールの検討等。

毎月 1 回、19 時～21 時まで実施。

当事業所の取り組み：事業内容の説明、連携連絡票に関する意見交換、まんぼう通信配布による事業所 PR。

②リハケア勉強会

参加者：セラピスト中心だが、内容により地域の介護支援専門員・訪問看護師・福祉用具プランナー等も参加（20～50 名程度の参加者）。

内容：症例検討、治療技術・知識の習得等。

3 ヶ月に 1 回開催、他に PT・OT ブロックごとに開催。

当事業所の取り組み：症例報告（活動・参加につながった事例）、当事業所の概要説明等、また運営スタッフの派遣（3 名）。



写真 リハケア勉強会 実際の様子

3) 講師派遣

①看護学校講師（平成 27 年 2 月）

気仙沼市立看護学校：リハ分野に関する講義（約 2 時間） 年 1 回

参加者：約 30 名（看護学生）。

②介護初任者研修（平成 27 年 8 月）

ワーカーズコープ（市委託業務）：医療、老人、リハに関する分野に関する講義（合計 11 時間） 年 1 回 参加者：約 20 名（福祉関係で働いている方多数）。

4) 介護予防研修会、新介護予防体操制作・普及プログラム作成委員会参加

内容：地域の中で高齢者の多様な集まりの創出と介護予防体操等の活動による充実した地域づくりを目的に予防体操を作成する。

内容検討、作成・再検討、ビジュアル化等。

検討会メンバー：体操サポーター養成講座修了者、PT 士会（当事業所職員）、柔道整復師会、社会福祉協議会、保健福祉事務所。

地域貢献活動の依頼書一覧

《浜通り訪問リハビリステーション》

No.	-	実施日(自)	実施日(至)	件名	依頼者	実施場所	拠点	担当	テーマ
1		H25.05.16		第4回訪問リハ・地域リーダー会議への講師依頼	訪問リハビリテーション振興委員会 委員長 松井一人	タイム24ビル 5H 南研修室	浜通り	安部ちひろ	『復興特区 浜通り訪問リハビリステーションの現状と未来に向けて』
2		H25.06.13		平成25年度家族介護教室講師派遣について(依頼)	南相馬社会福祉協議会南相馬地域包括支援センター所長 星直子	鹿島保健センター	浜通り		住まいの見直しと福祉用具を利用してみよう
3		H25.09.21		訪問リハビリテーションフォーラム2013への講師依頼について(依頼状)	(公社)日本理学療法士会、(一社)日本作業療法士協会、(一社)日本言語聴覚士協会	日本消防会館(ニッショーホール)	浜通り	安部ちひろ	シンポジウム「あきらめないリハビリテーションへの期待」南相馬 浜通り訪問リハステーションの活動を通して現場からの実践報告
4		H25.09.28	H25.09.29	第25回東北作業療法士学会シンポジウム運営委員の協力について(依頼)	第25回東北作業療法士学会 学会長 大内俊幸	ビックパレットふくしま コンベンションホールA	浜通り	長久保克朗	運営委員として
5		H25.09.29		第24回東北作業療法士学会シンポジウム講師派遣について(依頼)	第24回東北作業療法士学会 学会長 大内俊幸	ビックパレットふくしま コンベンションホールA	浜通り	山越亮	『東日本大震災から2年半、今を見つめ直し未来を語る』
6		H25.10.19		研修講師の依頼について	福島県訪問リハビリテーション研究会 代表 風岡都	太田熱海病院予防医学センター・緑風苑	浜通り	安部ちひろ	『南相馬市における復興特区訪問リハビリテーションの現状』
7		H25.11.16	H25.11.17	第3回訪問リハ実務者研修会講師 派遣依頼	新潟県訪問リハネットワーク代表三村健	新潟県 晴陵リハビリテーション学院	浜通り	安部ちひろ	『浜通り訪問リハビリステーションの現状と未来に向けて』
8		H25.11.16	H25.11.17	新潟訪問リハネットワーク第3回リハビリテーション実務者研修会における講師依頼	新潟県訪問リハネットワーク 代表 三村健	晴陵リハビリテーション学院	浜通り	安部ちひろ	浜通り訪問リハビリステーションの現状と未来に向けて
9		H25.11.20		原稿依頼	東京作業療法士会 広報部 田邊由紀江	東京都作業療法士会ニュースH26年度1月号	浜通り	山越亮	『被災地のリハビリテーション施設の紹介』
10		H25.11.24		研修会講師派遣のお願い	廿日市支部施設有志の会代表 大内田友規	佐伯区民文化センター大会議場A	浜通り	吉岡政子	『東日本大震災から2年8ヶ月 福島県の今～南相馬市で働く理学療法士からの報告～』
11		H26.01.19		福島県理学療法士会講習会への講師派遣について	一般財団法人福島県理学療法士会学術統括 西片寿仁	いわき湯本病院リハビリテーション室	浜通り	吉岡政子	高齢者の理学療法基礎講習会
12		H26.06.08		第4回日本訪問リハビリテーション協会学術大会in熊本シンポジストの依頼	第4回訪問リハビリテーション協会学術大会in熊本 名誉大会長米満弘之、大会長	市民会館崇城大学ホール熊本市国際交流会館	浜通り	安部ちひろ	地域包括ケア時代の訪問リハビリテーションその多様性と可能性
13		H26.11.10		久留米リハビリテーション学院 講師のお願い(依頼)	医療法人八女発心会専門学校久留米リハビリテーション学院学院長 濱崎正雄	久留米リハビリテーション学院 講堂	浜通り	岩本歩	特別講演
14		H26.12.16		摂食・嚥下の研修のお願い(依頼)	医療法人伸裕会 訪問看護ステーションゆうゆう	浜通り訪問リハビリステーション内	浜通り		嚥下の評価について
15		H27.04.01	H29.03.31	南相馬方部介護認定審査会委員の委嘱について(通知)	南相馬市長 桜井勝延		浜通り	安部ちひろ	南相馬方部介護認定審査会委員の委嘱通知 兼 委嘱状
16		H27.06.01		摂食・嚥下についての講師派遣依頼	医療法人伸裕会 介護老人保健施設長生院 施設長 後畠弘	医療法人伸裕会 介護老人保健施設長生院職員	浜通り		平成27年6月以降月に1度程度 摂食・嚥下勉強会講師として
17		H27.06.07		第50回日本理学療法学術大会 口述演題座長依頼	第50回日本理学療法学術大会大会長 内山靖		浜通り	安部ちひろ	口述『参加型症例研究ディスカッション 災害・国際支援』、該当演題の審査
18		H27.07.25		平成27年度山形県訪問リハ研修会 講師依頼	山形県PT・OT・ST士会	山形医療技術専門学校	浜通り	安部ちひろ	浜通り訪問リハビリステーションの現状について
19	1	H27.08.26	H27.08.26	週一サロン事業 講師派遣の依頼	南相馬市長 桜井勝延	かしま交流センター	浜通り		◇るんるんサロン【全体講和】体力測定でわかること(意義)について【個別相談】ハイリスク者へのプログラム作成と相談
19	3	H27.08.26	H27.09.24	週一サロン事業 講師派遣の依頼	南相馬市長 桜井勝延	高構造改善センター	浜通り		◇高たのしみ会【全体講和】体力測定でわかること(意義)について【個別相談】ハイリスク者へのプログラム作成と相談
19	2	H27.08.26	H27.09.30	週一サロン事業 講師派遣の依頼	南相馬市長 桜井勝延	かしま交流センター	浜通り		◇るんるんサロン【全体運動指導】各サロン全体の結果を踏まえた運動指導 ＊実技
19	4	H27.08.26	H27.10.22	週一サロン事業 講師派遣の依頼	南相馬市長 桜井勝延	高構造改善センター	浜通り		◇高たのしみ会【全体運動指導】各サロン全体の結果を踏まえた運動指導 ＊実技
20		H27.09.05		研修講師の依頼について(依頼)	福島県訪問リハビリテーション研究会 代表 風岡都	総合南東北病院NABEホール	浜通り		『ST資源の少ない地域における活動の工夫』
21		H27.09.12		第34回関西甲信越ブロック理学療法士学会教育講演1 講師依頼	第34回関西甲信越ブロック理学療法士学会学会長 高村浩司	アピオ甲府(セレス)甲府	浜通り	安部ちひろ	東日本大震災復興特区訪問リハ事業所の現状と課題
22		H27.09.12		第34回関東甲信越ブロック理学療法士学会講師依頼	第34回関東甲信越ブロック理学療法士学会学会長 高村浩司	アピオ甲府(セレス)甲府	浜通り	安部ちひろ	
23		H27.10.09		第50回日本理学療法士協会全国学術研修大会開催に係る活動報告のお願い	第50回日本理学療法士協会全国学術研修大会大会長櫻田義樹、準備委員長及川龍彦	盛岡市民文化ホール大ホール第一会場	浜通り		訪問リハビリステーションの活動報告
24		H27.11.02		久留米リハビリテーション学院 講師のお願い(依頼)	医療法人八女発心会専門学校久留米リハビリテーション学院学院長 濱崎正雄	久留米リハビリテーション学院 講堂	浜通り	岩本歩	特別講演 人間と生活
25		H27.11.27		訪問リハビリテーションフォーラム2015 Part2 講師派遣について(依頼)	リハビリテーション専門職団体協議会(PT協会・OT協会・ST協会)	東京ビッグサイト	浜通り	熊谷大	シンポジスト『在宅リハビリテーションによる「活動」と「参加」の実践報告』

《浜通り訪問リハビリステーション》

No.	-	実施日(自)	実施日(至)	件名	依頼者	実施場所	拠点	担当	テーマ
26		H27.11.05		講師派遣依頼について	社会福祉法人南相馬市社会福祉協議会	すみれデイサービスセンター	浜通り	PT2名	デイサービスセンター職員(35名)の資質向上を目的とする研修会「高齢者の機能訓練(講和・実技)」
27		H27.12.10		学術誌『言語聴覚研究』原稿執筆について	一般社団法人言語聴覚士協会 学術誌『言語聴覚研究』編集委員長藤田郁代	-	浜通り	熊谷大	「復興特区での訪問リハビリステーションにおける言語聴覚士の活動」
28		H27.11.17		平成27年度相双圏地域リハビリテーション連絡会議の開催について(依頼)	福島県高齢福祉課長	福島県相双保健福祉事務所(相双保健所)2階会議室	浜通り	安部ちひろ	相双圏域における地域リハビリテーションの現状について 他
29		H28.01.28		ご講演のお願い(家族介護教室)について	南相馬市社会福祉協議会 南相馬市地域包括支援センター 管理者 星 直子	原町区福祉会館 視聴覚室	浜通り	安部ちひろ	「高齢者がいつまでもおいしく安全に食べる方法」
30		H28.02.16		サポーター合同研修会	南相馬市長 桜井 勝延	南相馬市原町区福祉会館 視聴覚室	浜通り	熊谷大	「今すぐ役立つ！ 健口生活のすすめ」

地域貢献活動の依頼書一覧

《宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる》

No.	-	実施日(自)	実施日(至)	件名	依頼者	実施場所	拠点	担当	テーマ
1		H26.03.12		呼吸リハビリテーション勉強会の講師依頼について	あゆみ訪問介護ステーション山田 管理者 齊藤裕基	あゆみ訪問看護ステーション	ゆずる		『呼吸リハビリテーションについて』
2		H26.08.09		訪問リハ・ケア研修会(第5回実務者研修会)講演依頼	秋田訪問リハネットワーク会長ジョーンズ佳子	中通リハビリテーション病院・会議室	ゆずる	米田幸二	
3		H26.09.16		『介護技術研修会』講師について(依頼)	特定非営利活動法人ふれあいステーション・あい理事長 佐々木りほ子	おもえ小規模多機能支援センター	ゆずる	石田英恵	『移乗について』
4		H26.11.14		訪問リハビリテーションフォーラム2014 part2への講師依頼について(依頼状)	(公社)日本理学療法士会、(一社)日本作業療法士協会、(一社)日本言語聴覚士協会	東京ビックサイト(東京国際展示場)	ゆずる	石田英恵	講師(シンポジスト)として
5		H27.03.29		平成27年度訪問リハビリテーション実務者研修会の講師派遣について(依頼)	岩手県訪問リハビリテーション振興会	岩手リハビリテーション学院	ゆずる		『訪問リハビリテーション従事者の役割と実践』
6		H27.04.10		訪問リハビリステーションに関する原稿執筆依頼	(株)社会保険研究所 介護保険情報編集部 青山淳一	5月号掲載	ゆずる	スタッフ	訪問リハの提供を通じた成果と課題、事例紹介、解説から今日までの歩みと感想など
7		H27.05.23		訪問リハビリテーションフォーラム2015への講師依頼について(依頼状)	(公社)日本理学療法士会、(一社)日本作業療法士協会、(一社)日本言語聴覚士協会	東京ビックサイト(東京国際展示場)1FレセプションホールB	ゆずる	石田英恵	シンポジストとして『訪問リハビリテーションの効果～具体的な関わり～』訪問リハの立場から
8		H27.06.10		山田町社協指定居宅介護支援事業所研修における講演について(お願い)	山田町社協指定居宅介護支援事業所 山屋裕美子	山田町保険・老人福祉センター	ゆずる	坂田香奈恵	『専門職から見た認知症とリハビリ』
9		H27.06.10		山田町社協指定居宅介護支援事業所研修における講演について(お願い)	山田町社協指定居宅介護支援事業所 山屋裕美子	山田町保険・老人福祉センター	ゆずる	井土祐樹	『専門職から見た認知症とリハビリ』
10		H27.06.25		講師派遣について	おもえ小規模多機能支援センター	おもえ小規模多機能支援センター内	ゆずる	古澤さおり	①歩行器歩行の支援・見守りの方法や留意事項について②立ち上がり・膝の屈伸・下肢の上げ下げ等の運動助助
11		H27.06.26		平成27年度第1回宮古圏域障害当事者団体等ネットワーク会議の開催について	宮古圏域障害当事者団体等ネットワーク代表齊藤玲子	宮古市総合福祉センター	ゆずる	井土祐樹	卓球バレーの指導
12		H27.07.21		ケアマネジメント部会の講師依頼	宮古市長 山本正徳	宮古市役所分庁舎3階大会議場	ゆずる	坂田香奈恵	『認知症の理解・高齢者と健康』リハビリテーション』～基本と関わり方～
13		H27.08.01		第4回リハビリテーション栄養研究会 東北支部リハ栄養セミナー 講師派遣依頼	日本リハビリテーション栄養研究会東北支部 世話人森隆志	アイーナ いわて県民情報交流センター	ゆずる	井土祐樹	在宅でのリハ栄養について
14		H27.09.12		第34回関西甲信越ブロック理学療法士学会教育講演1 講師依頼	第34回関西甲信越ブロック理学療法士学会学会会長 高村浩司	アピオ甲府(セレス)甲府	ゆずる	石田英恵	東日本大震災復興特区訪問リハ事業所の現状と課題
15		H27.09.12		拡大ものがたり講演会におけるパネラー(話題提供者)についての依頼	一般財団法人あとり技芸向上支援協会理事長白間正基	宮古市民文化会館中ホール	ゆずる	井土祐樹	パネラー(話題提供)として『今、職場、地域で取り組んでいることや今後の課題、考えていることなど
16		H27.09.15	H28.03.31	事業実施依頼	山田町長 佐藤信逸	訪問型介護予防希望者の自宅	ゆずる		H27年度訪問型訪問介護予防事業業務委託
17		H27.09.16		宮古市社会福祉協議会ホームヘルプサービスセンター研修会 講師依頼	社会福祉邦人宮古社会福祉協議会会長 赤沼正清	宮古市総合福祉センター3F健やかホール	ゆずる		リフレッシュ体操
18	1	H27.09.24	H27.09.24	介護予防地区自主活動教室の講師派遣について(依頼)	山田町長 佐藤信逸	大浦漁村センター	ゆずる	PT	体力測定及び体操実技指導
18	2	H27.09.24	H27.10.15	介護予防地区自主活動教室の講師派遣について(依頼)	山田町長 佐藤信逸	ふるさとセンター	ゆずる	PT	体力測定及び体操実技指導
18	3	H27.09.24	H27.10.20	介護予防地区自主活動教室の講師派遣について(依頼)	山田町長 佐藤信逸	田の浜コミュニケーションセンター	ゆずる	PT	体力測定及び体操実技指導
18	4	H27.09.24	H27.11.13	介護予防地区自主活動教室の講師派遣について(依頼)	山田町長 佐藤信逸	ふるさとセンター	ゆずる	PT	体力測定及び体操実技指導
18	5	H27.09.24	H27.12.21	介護予防地区自主活動教室の講師派遣について(依頼)	山田町長 佐藤信逸	関谷林業担い手センター	ゆずる	PT	体力測定及び体操実技指導
18	6	H27.09.24	H27.12.22	介護予防地区自主活動教室の講師派遣について(依頼)	山田町長 佐藤信逸	織笠コミュニティセンター(仮設)	ゆずる	PT	体力測定及び体操実技指導
19	1	H27.10.09		第50回日本理学療法士協会全国学術研修大会開催に係る活動報告のお願い	第50回日本理学療法士協会全国学術研修大会大会長櫻田義樹、準備委員長及川龍彦	盛岡市民文化ホール大ホール第一会場	ゆずる	石田英恵	訪問リハビリステーションの活動報告
19	2	H27.10.09		第50回日本理学療法士協会全国学術研修大会開催に係る活動報告のお願い	第50回日本理学療法士協会全国学術研修大会大会長櫻田義樹、企画局長野中一成	盛岡市民文化ホール大ホール第一会場	ゆずる	石田英恵	訪問リハビリステーションの活動報告
20		H27.10.22	H27.10.26	第15回全国障害者スポーツ大会『2015紀の国わかやま大会』岩手県選手団役員派遣依頼	岩手県障害者社会参加推進センターセンター長 藤井公博	和歌山県 紀の国わかやま大会	ゆずる	坂田香奈恵	岩手県選手団役員として派遣
21		H27.08.01	H30.03.31	宮古市地域包括支援センター運営協議会委員の推薦について(依頼)	宮古市長 山本 正徳	-	ゆずる		運営協議会委員の推薦について
22		H27.09.01		宮古市地域包括支援センター運営協議会委員の委嘱について(通知)	宮古市長 山本 正徳	-	ゆずる	石田英恵	運営協議会等委員の就任について

《宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる》

No.	-	実施日(自)	実施日(至)	件名	依頼者	実施場所	拠点	担当	テーマ
23		H27.12.03		平成27年度自治医科大学「地域保健実習」に係る学生の受け入れについて(依頼)	岩手県宮古保健所長		ゆずる		自治医科大学5年生の地域保健実習の受入れ(訪問リハビリの見学等)
24		H28.01.14	H28.02.11	介護予防地区自主活動教室の講師派遣について(依頼)	山田町長 佐藤 信逸	田の浜コミュニケーションセンター 荒川農業構造改善センター	ゆずる	PT	講話及び体操実施指導「介護予防に役立つ運動について」

地域貢献活動の依頼書一覧

《気仙沼訪問リハビリテーション》

No.	-	実施日(自)	実施日(至)	件名	依頼者	実施場所	拠点	担当	テーマ
1		H26.2		H26年度気仙沼市非常勤講師 派遣承諾書	気仙沼市医師会附属高等看護学校 学校長	気仙沼市医師会附属高等看護学校	気仙沼	米田幸二	科目 総合分野「在宅看護論Ⅰ(在宅看護技術)」
2	1	H27.07.03	H27.07.03	介護予防研修及び会新・介護予防体操制作・普及プログラム説明会	気仙沼市長 菅原茂、東京都健康長寿医療センター研究所	気仙沼市役所ワン・テン庁舎(大ホール)	気仙沼	小野寺裕志	講話と実技「介護予防のまちづくり・各地の介護予防体操」
2	2	H27.07.03	H27.08.19	介護予防研修及び会新・介護予防体操制作・普及プログラム説明会	気仙沼市長 菅原茂、東京都健康長寿医療センター研究所	市民健康管理センター2F階研修室	気仙沼	小野寺裕志	地域の仲間と活動を知ろう 各地の介護予防体操を学ぼう
2	3	H27.07.03	H27.09.17	介護予防研修及び会新・介護予防体操制作・普及プログラム説明会	気仙沼市長 菅原茂、東京都健康長寿医療センター研究所	市民健康管理センター2F階研修室	気仙沼	小野寺裕志	体操の内容を考えよう①取り入れたい内容を話し合おう
2	4	H27.07.03	H27.10.15	介護予防研修及び会新・介護予防体操制作・普及プログラム説明会	気仙沼市長 菅原茂、東京都健康長寿医療センター研究所	市民健康管理センター2F階研修室	気仙沼	小野寺裕志	体操の内容を考えよう②体操をやってみて、改良を考えよう
2	5	H27.07.03	H27.11.13	介護予防研修及び会新・介護予防体操制作・普及プログラム説明会	気仙沼市長 菅原茂、東京都健康長寿医療センター研究所	市民健康管理センター1F多目的ホール	気仙沼	小野寺裕志	体操を完成させよう DVD撮影に向けた準備をしよう
2	6	H27.07.03	H27.12.14	介護予防研修及び会新・介護予防体操制作・普及プログラム説明会	気仙沼市長 菅原茂、東京都健康長寿医療センター研究所	市民健康管理センター1F多目的ホール	気仙沼	小野寺裕志	DVDを鑑賞し、名称を決定しよう 今後の活動について話し合おう
3	1	H27.08.30	H27.08.30	介護職員初任者研修 講師依頼	特定非営利活動法人ワーカーズ'コープ'気仙沼地域福祉事業 齊藤弘子	気仙沼復興商店街紫市場「ト」内フリースペース	気仙沼	気仙沼職員	「介護・福祉サービスの理解と医療の連携・医療との連携とリハビリテーション」 「老化の理解・高齢者と健康」
3	2	H27.08.30	H27.09.06	介護職員初任者研修 講師依頼	特定非営利活動法人ワーカーズ'コープ'気仙沼地域福祉事業 齊藤弘子	気仙沼復興商店街紫市場「ト」内フリースペース	気仙沼	気仙沼職員	『認知症の理解・高齢者と健康』
4		H27.08.31		気仙沼市地域包括ケア推進協議会 高齢者健康維持・増進専門部会の開催について(出席依頼)	気仙沼市地域包括ケア推進協議会 会長 森田潔	気仙沼中央公民館3F会議室1(旧・河北新報社ビル)	気仙沼	小野寺裕志	地域包括ケアに係る気仙沼市の現状と課題、今後の方向性について
5		H27.9		H26年度気仙沼市非常勤講師 派遣承諾書	気仙沼市医師会附属高等看護学校 学校長	気仙沼市医師会附属高等看護学校	気仙沼	米田幸二	科目 総合分野「在宅看護論Ⅰ(在宅看護技術)」
6		H27.12.19		「平成27年度住民向け在宅医療フォーラム」開催に伴う講師派遣について(依頼)	気仙沼地区地域医療委員会会長 森田潔	ゲストハウスアーバン	気仙沼	橋爪佳代	在宅療養で受けられるサービスの紹介～訪問リハビリテーション～
7		H27.11.27		訪問リハビリテーションフォーラム2015 Part2 講師派遣について(依頼)	リハビリテーション専門職団体協議会(PT協会・OT協会・ST協会)	東京ビッグサイト	気仙沼	米田幸二	シンポジスト『在宅リハビリテーションによる「活動」と「参加」の実践報告』
8		H27.10.22		介護支援専門員スキルアップ研修講師派遣について(依頼)	有限会社ひなたぼっこ 管理者 三浦丈美	ひなたぼっこ	気仙沼	米田幸二	在宅生活を豊かにするための自立支援とは～在宅におけるリハビリ課題について～ 対象者:介護支援専門員6名
9		H27.11.30		平成27年度住民向け在宅療養フォーラム講師打合せ開催にかかる貴財団職員のご派遣方について(依頼)	気仙沼地区地域医療委員会内 気仙沼・南三陸地域在宅医療福祉推進委員会 委員長 村岡正樹	気仙沼市医師会館 講堂	気仙沼	橋爪佳代	平成27年度住民向け在宅療養フォーラム開催にかかる講師打合せ及び確認作業
10		H27.12.04		新・介護予防体操 制作・普及プログラム(撮影会)について(御依頼)	気仙沼市長 菅原 茂	宮城県気仙沼市民健康管理センター「すこやか」	気仙沼	小野寺裕志	今回作成している新介護体操の撮影会
11		H27.11.28		平成27年度 5団体主催 第2回公開講座 パネルディスカッション「まちづくりと地域介護の接点～住民参加型福祉の実現～」	気仙沼市保健福祉部健康増進課	気仙沼市本吉保健福祉センター「いこい」	気仙沼	米田幸二	「東日本大震災復興特区(気仙沼)での新規事業所開設から今日に至るまで」
12		H28.01.19		新・介護予防体操 制作・普及プログラムについて(御依頼)	気仙沼市長 菅原 茂	宮城県気仙沼市民健康管理センター「すこやか」	気仙沼	小野寺裕志	DVD(試作版)鑑賞会、話し合い「今後の活動について」

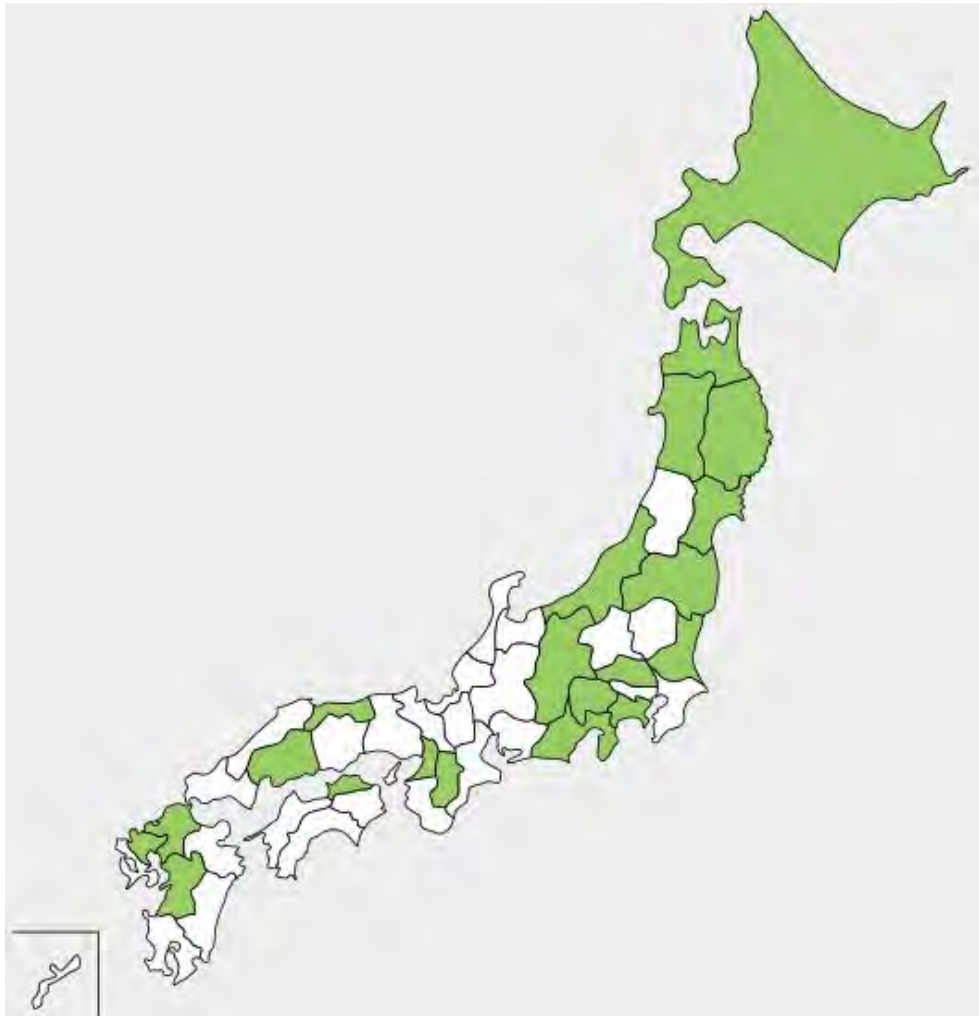
第5章

震災地特区における訪問リハビリステーションの現状

1) 全国からのリハビリテーション専門職の支援のもと運営

特区訪問リハビリステーションは、全国からのリハビリテーション専門職の支援のもと運営されている。

特区が終了すれば多くのリハビリテーション専門職が地元に戻ることで、被災地の訪問リハビリテーション提供体制は一気に崩壊する恐れがある。



特区訪問リハビリステーション 入職前の所在地	リハビリテーション 専門職人数
北海道	1
青森県	1
秋田県	2
岩手県	2
宮城県	3
福島県	1
茨城県	1
神奈川県	1
長野県	1
静岡県	2
新潟県	1
山梨県	1
大阪府	1
奈良県	1
広島県	2
鳥取県	1
香川県	1
福岡県	2
佐賀県	1
熊本県	1

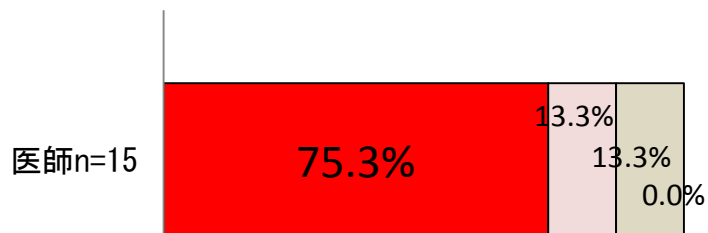
2) 被災地域の医師、介護支援専門員、利用者・家族からの高い評価

特区訪問リハビリステーションは、被災地域の医師、介護支援専門員、利用者・家族からの高い評価のもと活動し、地域のリハビリテーション提供体制を支えている。

医師・介護支援専門員対象調査

1. 震災特区で創設された訪問リハビリステーションがもし無くなるとすればどう思うか。

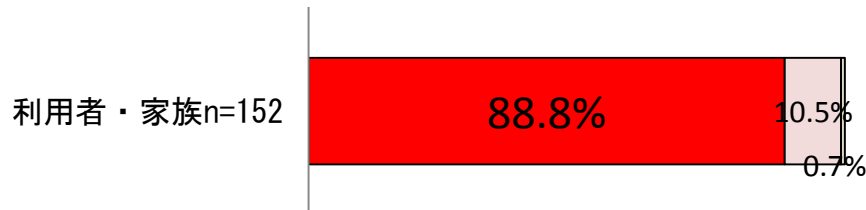
- なんとかしても残すべき □ どちらでもよい
□ 無くてもあまり困らない ■ 無回答



利用者・家族対象調査

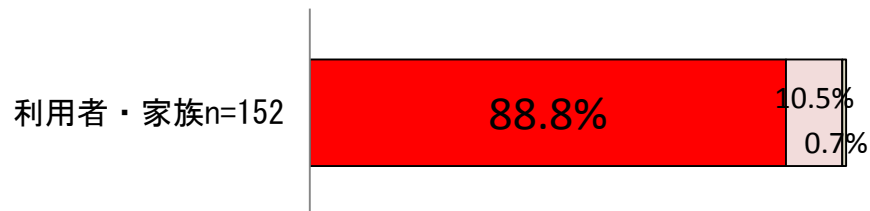
2. 訪問リハビリステーションからのサービス提供は必要か。

- 必要である □ 必要ない □ 無回答



3. 訪問リハビリステーションのサービスに満足しているか。

- 満足している □ どちらでもない □ 不満である



* 上記回答者は宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる、浜通り訪問リハステーションを利用する医師、介護支援専門員、利用者・家族。

(参照) 平成26年度一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 訪問リハビリステーションからのサービス提供に関する実態調査

3) 地域との連携状況

被災地特区に開設された2つの訪問リハビリステーションは、地域の多くのかかりつけ医から指示書を受けている。

浜通り訪問リハビリステーション

宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる

訪問リハビリテーションの指示を出した医師が所属する医療機関数と、主治医の人数
(2014年7月時点)

医療機関数(施設)	22
主治医人数(人)	<u>47</u>

医療機関数(施設)	15
主治医人数(人)	<u>31</u>

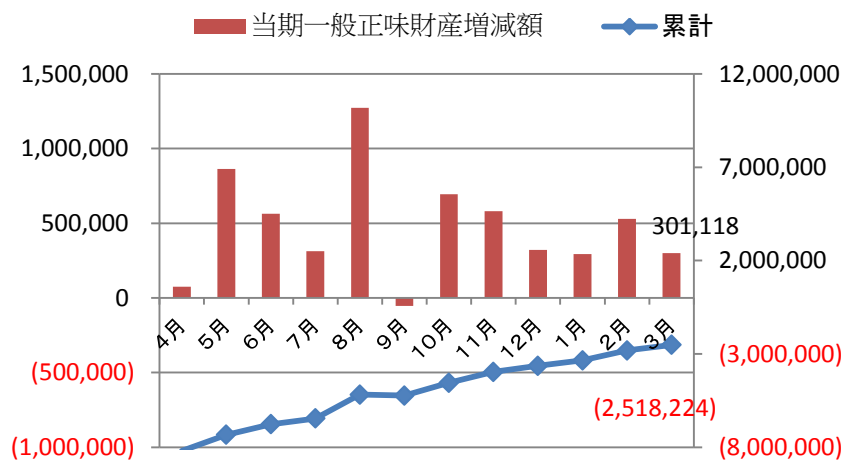
* 全国の訪問リハビリテーション事業所における、訪問リハビリテーションの指示を出す主治医人数 = 平均21.9人(SD=25.1)

資料：日本理学療法士協会 平成25年度老人保健健康増進等事業
「訪問リハビリテーションと、訪問看護ステーションからの理学療法士等による訪問の提供実態に関する調査研究事業」

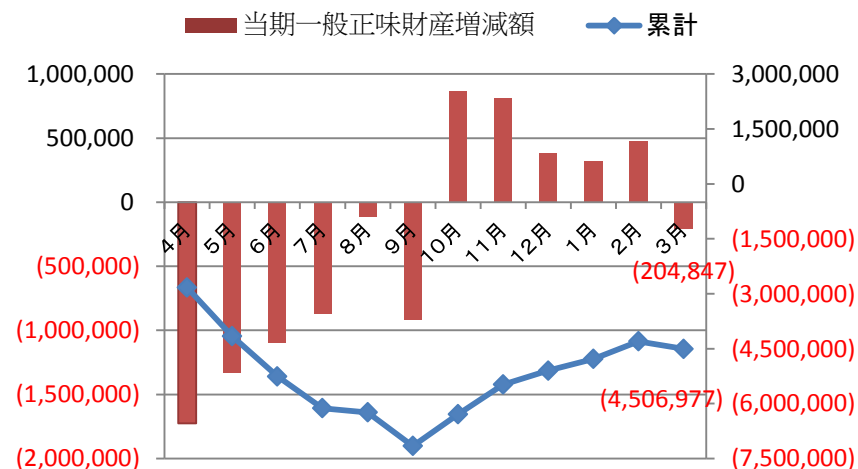
4) 被災地特区における安定した運営

被災地特区に開設された2つの訪問リハビリステーションは、被災地のリハビリテーション資源として、安定した運営を続けている。

浜通り訪問リハビリステーション



宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる



5) まとめ

- 1) 全国のリハビリテーション専門職の支援のもと活動
- 2) 被災地域の医師、介護支援専門員、利用者・家族からの高い評価のもと活動
- 3) 地域の医療機関、かかりつけ医と連携した事業運営
- 4) 被災地特区における、安定した運営
- 5) 地域での各種事業の支援及び参加

【報告書 作成者】

平成27年度 訪問リハビリテーション振興財団 調査班

班長：知脇 希 帝京平成大学 健康メディカル学部 理学療法学科
若林 佳樹 株式会社創心會
辰己 一彦 株式会社UTケアシステム
中村 直人 株式会社 OWL-WAYS
亀谷 浩史 富山協立病院
野崎 展史 公益社団法人日本理学療法士協会
森木 貴司 公益社団法人日本理学療法士協会

協力機関

浜通り訪問リハビリステーション
宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる
気仙沼訪問リハビリステーション

東日本大震災復興特別区域法に関わる 訪問リハビリテーション事業の活動報告 報告書

発行 一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-8-5

電話番号: 03-6804-1422

URL: <http://www.hvrpf.jp/>

平成 28(2016)年 2 月発行